

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第9回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告事項（公開）

- ・ 新市建設計画の変更について（報告）

(2) 自主的審議事項（公開）

- 1) 情報交換会の振り返り
- 2) 今後の審議について

(3) その他（公開）

- ・ 視察研修について

3 開催日時

令和4年12月14日（水）午後6時30分から午後7時26分まで

4 開催場所

上越市市民プラザ 第2会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委員：市川 優、太田一巳（会長）、岡本重孝、田中裕子（副会長）、谷 健一
藤田晴子、丸山佳子、山田 孝、吉田 実（副会長）、吉田義昭、渡邊康子
渡部忠行（欠席5人）
- ・ 事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

8 発言の内容（要旨）

【藤井係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【太田会長】

- ・挨拶

【藤井係長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【太田会長】

- ・会議録の確認：渡邊委員に依頼

次第3 議題「(1) 報告事項」の「新市建設計画の変更について(報告)」に入る。
事務局より説明を求める。

【藤井係長】

- ・資料1により説明

【太田会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

(発言なし)

【太田会長】

以上で次第3 議題「(1) 報告事項」の「新市建設計画の変更について(報告)」を終了する。

次に次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「1) 情報交換会の振り返り」に入る。
事務局より説明を求める。

【藤井係長】

- ・資料2により説明

【太田会長】

今ほどの説明に質疑を求める。

【渡部委員】

辛辣な言い方をして申し訳ないが、出席者された町内会長の半分位は面識がある。そのうち3人の町内会長は、全然内容の無い会議だと言っていた。町内会長の中には、突っ込んだ情報交換ができると思ったが情報交換をしたというアリバイ工作だと言う人もいた。

個人的には私もそう思う。時間の関係で発言が制限されると言われたので、質問したい事はたくさんあったが、情報交換会なのに質問してはいけないような雰囲気だっ

た。例えば、私は春日山城跡保存整備促進協議会の会長に、来年の活動予定や活動の資金源について聞いてみたかった。

【太田会長】

今回は、春日地区町内会長との情報交換である。春日山町一丁目の倉石町内会長は、春日山城跡保存整備促進協議会会長の立場で出席しているわけではない。

【渡部委員】

町内会長であっても春日山城跡保存整備促進協議会長なので、情報交換できたら良いと思った。

【太田会長】

春日地区には色々な団体があるので、これから春日山城跡保存整備促進協議会や一義会、春日山会、春日商工会等の色々な会長達と情報交換の場を作ってはどうか。

【小林センター長】

2時間の話し合いの中で、皆さんが納得する深みのある会議にならなかったのは、事務局の会議運営にも問題があると思い、真摯に受け止めた。

しかしながら初めてお会いする方達が一定数集まり、2時間で話し合うとなると時間の制約が伴うものである。すべて深いところまで話ができないのは仕方無い事かもしれない。

会長の発言にもあったとおり、今回は初顔合わせであって、これから継続して会議を持つ中で工夫すれば解決できると考えている。

【太田会長】

情報交換は必要と思うので、これを機に1年に1度とは言わず、複数回、町内会長さんたちと、顔を合わせて話し合っていけるような関係性を作っていきたい。また町内会長だけではなく、春日区の色々なボランティア団体等とも話し合っていきたいと思う。

ただ、多くの方からご意見いただきたかったが、発言される方が限定されてしまったことは次回の課題だと受け止めている。

【吉田副会長】

一番重要なのは地域協議会のあり方や役割である。私自身、地域協議会の役割が見えてない部分がある。地域協議会委員を4期続けてきたが、これからどうしていくべきか考えながら活動している状況である。まだ試行錯誤の段階だと思う。

町内会長連絡協議会が春日地区の色々な案件を処理してきたところに、新しく地域協議会ができて今の関係性を続けてきた。情報交換会では、町内会長連絡協議会に地域協議会がどう関わっていけるのかと疑問を投げかけられる場面があった。地域協議会をどう進めていくべきか、全員の問題としてとらえていただきたい。

【吉田 義昭委員】

今回、町内会長との情報交換会に初めて出席した。町内会長は、市の関係機関として地域協議会を見ていると感じた。

地域の課題を3つに絞ったが、町内会長には伝わっていなかったと感じた。もう少し交流や情報交換をしないとギャップがある。テーマについてもう少し突っ込んだ情報交換会ができると思ったが、歯車がかみ合わなかったように私は感じた。

【太田会長】

まだお互い顔も気心もわからない部分があったことと、こちらの3分科会からの一方的な報告だったことが反省である。今度は町内会からも困りごと等を吸い上げて、検討していかななくてはいけないと思う。

【藤田委員】

これまでは地域活動支援事業に重きを置いていて地域協議会の役割が発揮できていない、と地域の方の声が耳に入っていた。だから、地域協議会はこのような情報交換会をやっていくべきなのだと思う。そういう意味では、町内会長さんとの話し合いができて良かった。町内会長とコミュニケーションを図りながら、今スタート地点に立っていると思う。

【太田会長】

昨年までは地域活動支援事業の採択に費やしていた部分が大きかったので、自主的審議で課題に向かっていくところは本来の姿だと思う。藤田委員の発言のとおり、新しいスタートとして踏まえながら進んでいければよいと思う。

【岡本委員】

私も地域活動支援事業が地域協議会の大部分を占める仕事と解釈していた。地域活動支援事業を除けば、地域協議会の役割として蓄積してきたものが少ないのではないかと感じている。だから、これからだと思う。

【太田会長】

私も地域協議会委員は2期目であるが、地域活動支援事業の審査に夜遅くまで時間

を要したこともあった。これまで審査の部分に重点が置かれていて、地域を振り返ってみることがなかなか出来なかった。今回、地域活動支援事業が終了したので、地域を色々な視野で見ることができると思うし、新しいスタートになるのではないかと思っている。

【谷委員】

地域協議会で自主的審議が出来るようになったことは、非常に大きな変化だと思う。自主的審議で地域の深掘りをするには、町内会に関連する非常に大切な地域の課題が含まれているので、もっと自信を持って深めてきたいと思う。そこから次の展開が広がると思うし自主的審議を進めていければと思う。

【太田会長】

本来話し合う情報交換会の振り返りとは少し違う話になってきたので、話題を戻したいと思う。資料2の6にある、主な質疑応答（要旨）について意見等を求める。

（発言なし）

以上で次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「1) 情報交換会の振り返り」を終了する。

次に次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「2) 今後の審議について」に入る。前回の情報交換会の後であり、各分科会で集まって話し合うのはこれからだが、今後どういうふうに進めていきたいか等を、観光分科会から順番に報告していただきたい。

【吉田副会長】

まだ色々な団体と情報交換をしていない。町内会長との情報交換会は1回行ったが、これも引き続き行うということで、私達はスケジュールの中に、春日山城跡保存整備促進協議会や観光コンベンション協会との情報交換会等を一応載せている。

これから春日山城跡保存整備促進協議会との情報交換会の場を事務局に場を設けていただきたい。うちのプランは種明かしをしたので、春日山城跡保存整備促進協議会がどんなプランを今持っているのかを聞きながら、切磋琢磨していければいいかなというふうに思っている。

他にも地元で一義会など、地道に活動している団体がある。そういう所とも色々情報交換をこれから進めていきたいと思う。

少し懸念するのは色々な観光振興策が検討されているので、この分科会がどこまでやればいいのか、少し迷っている段階である。

【市川委員】

本多リーダーがいないので、私が感じたことを話させていただく。私は19町内会長のメンバーにも入っていて発言しづらい立場であるが、確かに町内会長から会議の意味がなかったと言われるのも無理からぬ話だと思う。

全員が一言ずつ話せる時間も取れなかったもので、これから各分科会の代表と町内会長会の役員だけでもいいので話し合いを持った方が、もう少し話が進むと感じている。

また今回は最初の顔合わせで、次年度以降も自主的審議に主眼を置きながら話し合いを続けていくとなると、分科会ごとに各種団体と集まって色々話し合い進めていくのも一つの手ではないかと考えている。

ある町内会長から安全・安心分科会に対して、市内28自治区に各防災士支部を作る意味が分からないと質問を受けたことにはショックを受けた。こういうことを言われると、やはり話し合いの時間がもう少し必要だったと思う。次回は少し長い話し合いの時間を設けていただきたいと思います。

【吉田 義昭委員】

福祉分科会としては、今月20日に町内会長会で検討された結果を聞いた上で、どのように受け止めて進めるかがポイントになってくると思う。今ここでどうする話ではないので結果待ちである。

【太田会長】

確かに情報交換会を行った直後であり、町内会から返答が来ているわけではない。返答をいただいてから、各分科会を開いて進めていきたいと思う。

情報交換会の振り返りには少し時間がかかる部分はあるが、今後について何か質問やご意見等はないか。

【渡部委員】

もっと情報がたくさん欲しかった。我々はなかなか情報がなくて、例えば、皆さんご承知のように観光の関係は市がどんどん先に進めている。我々としては何をしたらいいかと考えてしまう。だから情報をどんどん聞き出す話し合いをもっとやりたかった、というのが私の意見である。そして、それを総合的に判断して我々は何ができるかを話し合っていかなければいけないと思う。

【太田会長】

先ほどの話のとおり、町内会長連絡協議会と1回目の情報交換会が出来たので、こ

れを機に、もう少し密に情報共有しながら進めていければと思っている。

【谷委員】

町内会長連絡協議会から、観光に関して市長にどんどん意見を出してくださいと話が出た。やり方は違うかもしれないが、方向的には同じなので地域協議会でも力を入れてやってくださいとの事であった。だから、そういう意見があったことも参考にしたら良いと思う。

【渡部委員】

協議会のあり方として、例えば市の担当者に対して来年度予算の意見をタイムリーに言う事はできない。だから何となく歯がゆい。既に来年度予算は締め切られ、我々からは言えないので再来年に向けてということになってしまう。

【谷委員】

町内会長連絡協議会の方から、そういう意見が出たということは何となく方向的なものが少し同じようになってきたと感じた。

【太田会長】

観光分科会も長期スケジュールで色々とプランを立てているので、参考にしていただければよいと思う。

以上で次第3 議題「(1) 自主的審議事項」の「2) 今後の審議について」を終了する。

次に次第3 議題「(3) その他」の「視察研修について」に入る。事務局より説明を求める。

【藤井係長】

- ・松代城跡及び上田城跡の視察の結果について説明

【太田会長】

参加した委員より報告を求める。最初に吉田副会長からお願いする。

【吉田副会長】

観光分科会の視察研修は今回2回目である。事務局に感謝したい。当日は9名参加であったが、帰りのバスの中で「非常に参考になった」等の感想を聞いて成果があったと思う。

今回視察した松代城と上田城は平城で、春日山城の山城とは環境が違う。条件が全然違う所であったが、土産物売り場があったり、飲食できる店があったり、駐車場が

あたりと非常に恵まれていた。春日山に対して、どういうアクションを取るべきかを、よく検討していきたいと思う。とにかくインフラがしっかり整備されている印象を受けた。

【田中副会長】

視察研修とは関係ないが当日は天気にも恵まれ、委員同士の距離が縮まった気がした。車中の話し合いでも色々な気づきがあり、こうした機会をもっと早くに持つべきだったと感じている。

松代城はガイドの方がとても上手であり、また地元の人達が本当に助け合っていると感じた。自分たちで何かをしようと思いがとても感じられた。参加して本当に良かった。

【丸山委員】

観光ガイドの方から丁寧に話していただき、何か自分の住んでいる地域も少しでも長野県の良いところに学べていけたらよいと思った。

【太田会長】

視察に参加されていない委員からも意見等はないか。

【山田委員】

写真では案内図がしっかり掲げられており、説明される方の中に武将隊の方もいる。そして、何より敷地が広いと感じる。道路も結構広くて春日山とは全然雰囲気が違う。ゆっくりと散策できるところが春日山とは大分違うと感じる。

【太田会長】

当日参加された渡邊委員からも感想を伺いたい。

【渡邊委員】

春日山城とは少し違う雰囲気があった。さすがというか、羨ましい面が多数あった。地域の人が一生懸命に、一緒になって作り上げると素晴らしいものができると思った。これから春日山城も、こういうふうの一つ一つよくなるのではないかと期待している。

【太田会長】

私も家族で松代城へ行ったことがあるが、やはりうまく利用しているという第一印象を持った。今度はぜひ上田市へ行きたいと思う。

以上で次第3 議題「(3) その他」の「視察研修について」を終了する。

次に次第4「その他」の「(1) 次回開催日の確認」について、事務局より説明を求

める。

【藤井係長】

- ・次回の協議会について説明

【太田会長】

— 日程調整 —

- ・次回の地域協議会：令和5年1月19日または1月20日。いずれも午後6時30分から市民プラザ第2会議室にて。欠席者に確認のうえ日程調整し追って連絡する。

- ・内容：（自主的審議事項）各分科会の審議状況

（協議内容）地域活性化の方向性

その他、何かあるか。

（発言なし）

- ・会議の閉会を宣言

※閉会后、分科会を開催（流れ解散）

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。